

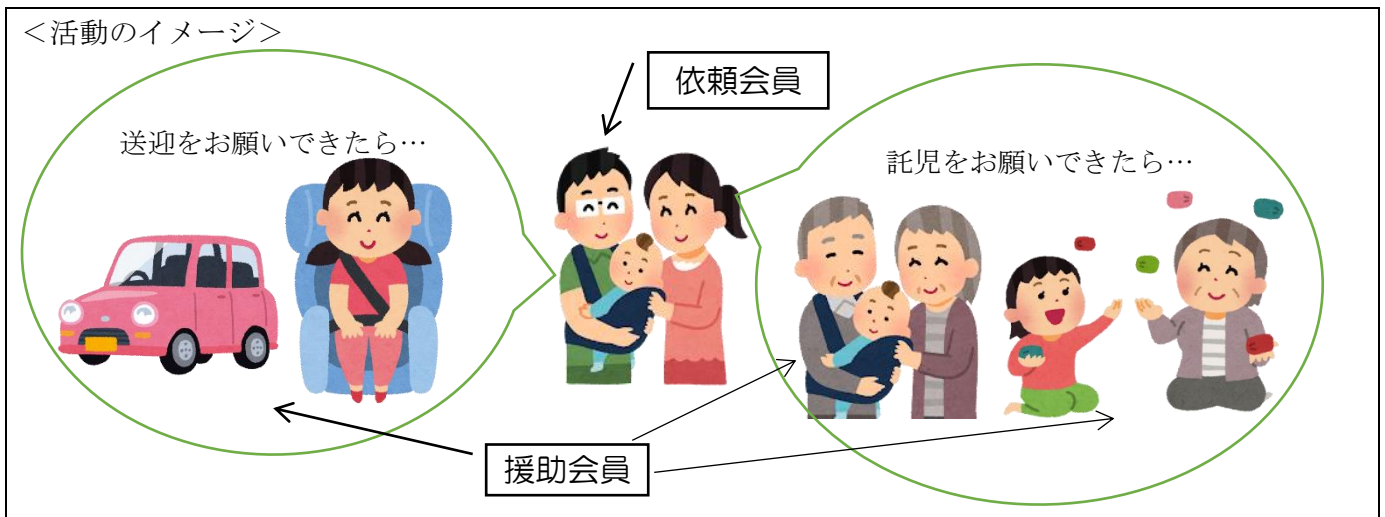
援助会員（子育てサポーター）の募集について

多治見市では、近くに親族等頼れる方がおらず、「少しの時間子どもを見てもらえたら」「お迎えをお願いできたら」と困っている子育て世帯をボランティアでサポートする仕組み（多治見市ファミリー・サポート・センター事業）を構築し取り組んでいます。

現在、依頼したい会員の希望に充分対応できない状況です。そのため、1人でも多くの近所で子どもの子育てを支援してくれる心強い援助会員（子育てサポーター）が必要です。そこで、別紙の募集チラシを地域で回覧いただきたく何卒ご協力願います。また、興味のある方があればご紹介ください。

1 援助会員とは？

子育て世帯（依頼会員）の「ちょっと助けてほしい」に対し、時間に都合が合うときに、出来ることをして子育てのお手伝いをする人のことです。特別な資格は必要ありません。



資格や経験がなくても大丈夫です。不安なこと、迷うことがあれば、アドバイザーが相談に応じたり、フォローもしてくれます。

（１）活動の内容は？

- ・学童クラブやお稽古先への送迎
- ・お出かけの際の託児

（２）援助会員になって活動するまでの流れ

- ①多治見市ファミリー・サポート・センター（0572-25-2091）へ連絡

＜多治見市ファミリー・サポート・センター＞

場所：多治見市豊岡町1丁目55番地

ヤマカまなびパーク1階（ママズプラス内）

電話：0572-25-2091

開所：火曜日～金曜日…午前9時～午後5時、土曜日…午前9時～午後4時
（定休日）日曜日、月曜日、祝日、年末年始

②養成講座の受講（無料）

子どもを託児するにあたり気をつけなければならないことや、万が一に備えた救命講習等を受講していただきます。

③以上①②を踏まえ、実際に活動していただく内容等について相談・協議した後、援助会員として登録手続きをしていただきます。（養成講座を受講＝登録ではありません）

④依頼会員からの連絡があれば、援助会員へお手伝いをして欲しい旨、連絡します。
お手伝い内容、都合等を踏まえて協議し、条件が合えば、活動をしていただきます。

※あくまでボランティアでの活動です。ただし、経費・交通費相当として700円/時間をお支払いします。

《こんな方が活動しています》

- 夫婦で援助会員として活動しています。
→夫が送迎を、妻が託児をと夫婦で協力し合って活動しています。
- 自分の子ども、孫と一緒に託児をしています。
→依頼会員の子どもと一緒に遊ぶことができ、子どもも嬉しそうにしています。
→自分の子どもには兄弟姉妹がいないので、年下の子と触れ合う良い経験になりました。
→依頼会員の子どもが、たまたま自分の子ども（孫）と同じ保育園に通っている子どもでした。子どもたちも互いに楽しそうで、遊びの延長で活動ができました。
- 週に1～2時間くらい、予定があった時に限って活動しています。
→援助会員からの依頼があった時に、時間が合えばお手伝いしています。

【問合せ】多治見市役所 駅北庁舎
福祉部 子ども支援課 子育て支援グループ
担当：佐藤・寺岡 電話：0572-23-5958